



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

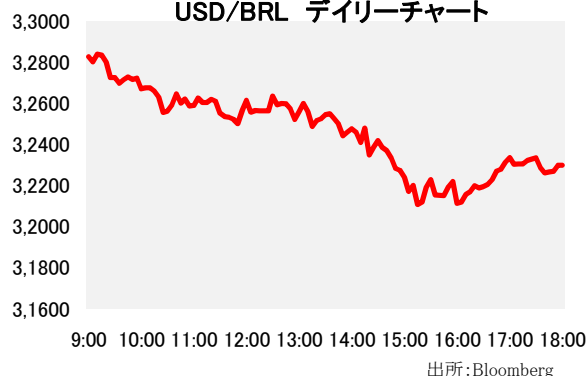
			3月24日	3月25日	3月26日	3月27日	3月30日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,1400	3,2010	3,1830	3,2490	3,2290	-0,0200
	BRL/JPY	Spot	38,17	37,36	37,42	36,67	37,21	+0,54
	EUR/USD	Spot	1,0923	1,0970	1,0876	1,0888	1,0828	-0,0060
	USD/JPY	Spot	119,74	119,49	119,19	119,15	120,16	+1,01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,395	13,175	13,384	13,415	13,475	+0,060
	Future	1Year(p.a.)	13,587	13,565	13,585	13,634	13,635	+0,001
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,267	2,335	2,379	2,247	2,169	-0,078
	USD	1Year(p.a.)	2,956	2,997	3,058	2,937	2,789	-0,148
株式	Bovespa指数		51.506	51.858	50.580	50.095	51.243	1.149
CDS	CDS Brazil 5y		279,86	288,00	288,42	290,28	285,24	-5,03
商品	CRB指数		215,531	217,157	219,489	215,163	214,254	-0,91

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

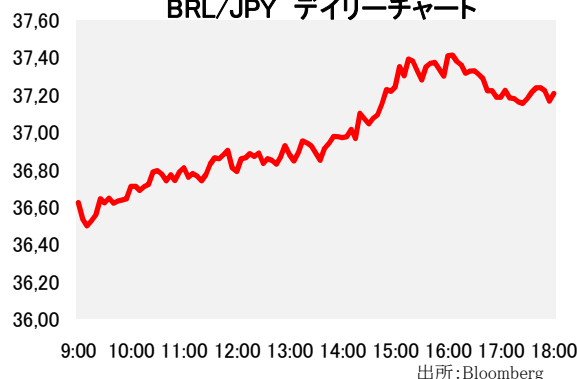
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	0.93%	0.98%	0.27%
FGVインフIGPM(前年比)	3.11%	3.16%	3.86%
(米)個人所得	0.3%	0.4%	0.4%
(米)個人支出	0.2%	0.1%	-0.2%
(米)中古住宅販売仮契約(前月比)	0.3%	3.1%	1.2%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

レヴィ伯財務相	レアル安は国内産業を今後数か月に渡ってサポートするだろう
---------	------------------------------

4. トピックス

- 本日の為替相場は3.2490で寄り付いた。
- 週末に発表されたレヴィ伯財務相の大統領批判とともれるコメントから、財務相とルセフ大統領との関係が悪化したとの思惑が広がり、財政調整に対する懸念が強まったため、レアルは寄り付き後一気に反落、本日の安値となる3.2870をつけた。
- しかしその後ルセフ大統領はレヴィ財務相との関係悪化を否定、引き続きサポートを見せたことからレアルは終日反発し、本日の高値となる3.2090をつけ、結局3.2290でクローズした。
- レヴィ財務相は短期金利が近い将来下がるとコメントしたことから先物金利市場は下落している。
- 尚、本日早朝に伯中銀による週間エコノミストサーベイが発表され、2015年末の予想ドル・レアルは3.15から3.20へレアル安方向に修正されたほか、2015年度末のGDP成長率は-0.83%から-1.00%に下方修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。